

芸術

教 科	科 目	単位数	履修年次・選択群	履修区分
芸術	書道探究	2	3年次・L1	自由選択
使用教科書（出版社）		副教材（準備するもの）		履修の条件・連絡
墨心 （教育出版）		大筆		1年次に書道Iを履修し、さらに深めようとする者が望ましい。

1 科目の目標と評価の観点

目 標		
書道に関する専門的な学習を通し、感性を磨き創造的な表現と鑑賞能力を高めるとともに書道文化を尊重する態度を養う。 (1) 書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めるとともに、表現するための技能を身に付けるようにする。 (2) 書の表現及び鑑賞に関する創造的な思考力、判断力、表現力を育成する。 (3) 書道表現の可能性を追求する態度を養う。書道に関する専門的な学習を通し、感性を磨き、創造的な表現と鑑賞能力を高めるとともに、書道文化を尊重する態度を養う。		
評価の観点及びその主旨		
1. 知識・技能	2. 思考・判断・表現	3. 主体的に学習に取り組む態度
書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めるとともに、表現するための技能を身に付けようとしている。	書の表現及び鑑賞に関する創造的な思考力、判断力、表現力を育成しようとしている。	書道表現の可能性を追求する態度を養おうとしている。 書道に関する専門的な学習を通し、感性を磨き、創造的な表現と鑑賞能力を高めるとともに、書道文化を尊重する態度を養おうとしている。

2 学習計画と観点別評価項目

学 習 の 年 間 計 画	学 期	学 習 内 容（単元・項目）		月	学 習 の ね ら い	評 価 の 観 点
	1 学 期	漢字	1 篆書の学習	4	・篆書の歴史について理解し、リズムカルで躍動感に触れる表現を意識する。	1 2 3
			2 隸書の学習	5	・筆触を感じながらゆったりと運筆する。	1 2 3
			3 楷書の学習	6 7	・龍門造像記の歴史とその背景を知る。 ・方勢、円勢の特徴について理解する。	1 3 1 2 3
	2 学 期	漢字	4 行書の学習	9	・顔真卿の書について時代背景を踏まえた鑑賞をし、表現に繋げる。	1 2 3
			5 漢字仮名交じりの書	10 11 12	・書聖王羲之の書の果たした役割と影響を理解し、作品を鑑賞する。 ・現代の新しい表現を鑑賞し、制作意図が作品に反映するよう活動する。	1 2 3 1 2 3
学 習 評 価	3 学 期	漢字	6 鑑賞	1	・相互鑑賞により他者の良さを認め合う。	1 2 3
	観 点	1. 知識・技能		2. 思考・判断・表現		3. 主体的に学習に取り組む態度
学 習 評 価	規 準	○書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めるとともに、表現するための技能を身に付けようとしている。		○書の表現及び鑑賞に関する創造的な思考力、判断力、表現力を育成しようとしているか。		○書道表現の可能性を追求する態度を養おうとしているか。 ○書道に関する専門的な学習を通し、感性を磨き、創造的な表現と鑑賞能力を高めるとともに、書道文化を尊重する態度を養おうとしているか。

令和6年度 シラバス

愛媛県立新居浜南高等学校

	手段	・制作の様子 ・自己評価表 ・作品	・制作の様子 ・自己評価表 ・作品	・制作の様子 ・自己評価表 ・作品
	単元末や学期末及び年次末における評価の総括方法		単元末や学期末ごとに評価を総括し、年次末に単元末と、学期末の総括を行い評価する。	
学習上の留意点	・半紙や墨などの消耗品は学校で一括購入するので教材費として2500円程度を徴収する。 ・定期考査は行わないので、積極的に授業に参加し、作品を必ず完成させること。			